

2021年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
120122031	スタジオ入門 STUDIO introduction	ライフスタイル学科全教員	○	専門	2	必修	2後期

科目の概要

勉強を意味する「スタディ」や本科目名「スタジオ」の共通の語源は「ステュディオス」という何かに熱中、集中している状態を示すラテン語にあるという。つまり本来「スタディ」とは強いて勉めるのではなく、夢中になった状態で何かに取り組むことであり、その作業をおこなう場が「スタジオ」なのである。みなさんには、この「スタジオ」で夢中に「スタディ」をしてほしい。「スタジオ入門」では3年次に1年間かけて「スタジオ」のプロジェクトに取り組むための準備をおこなう。まず、前半はプレ・スタジオとして、自治体・企業・自営業等と連携し、地域にベネフィットをもたらすプロジェクトを進める。そこで得た経験から、後半ではスタジオで展開するプロジェクトの企画を作り上げていく。「新たなライフスタイルの提案」へとつながる実際の課題解決へ向けて、「ライフスタイル学演習」をはじめとしたこれまでの学修で身に付けた知識・技術・能力を活用するためにはどうしたらよいかを考えていてもらいたい。

学修内容	到達目標
① 課題を抽出し、それを解決するための活動内容を提案する。 ② チームで計画的に作業を進めることを経験する。 ③ PDCAサイクルを活用する。	① 課題を抽出し、それを解決するための活動内容を提案できる。 ② チームで計画的に作業を進め、課題を達成できる。 ③ PDCAサイクルを活用して、課題が達成できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	目標達成に向け、時間や労力を惜しまず継続して取り組むことができる。
	働きかけ力	目標達成に向け、よりよい協力関係を築くことができるようチームのメンバーに声掛けができる。
	実行力	プロジェクトの完遂のために、困難を乗り越えることができる。
考え抜く力	課題発見力	課題の問題点を客観的に分析し、その解決方法を提案することができる。
	計画力	課題を円滑に進めるためのスケジュール管理、予算管理ができる。
	創造力	与えられた課題をよりよい解決に導くために複数のアイデアから最善の方策を導き出すことができる。
チームで働く力	発信力	課題の進捗状況を整理し、聞き手に解りやすい工夫を加えながら発表することができる。
	傾聴力	プロジェクトに関わる様々な立場の人と円滑なコミュニケーションをとることができる。
	柔軟性	プロジェクトに関わる様々な立場の異なる意見や価値観を理解し、受け入れることができる。
	状況把握力	プロジェクトの完遂に向け、自分のやるべきことを理解し、行動することができる。
	規律性	プロジェクトを円滑に進めるためのルールをメンバー同士で確認し、それを遵守することができる。
	ストレスコントロール力	プロジェクトの完遂のための困難を自己成長の機会と捉え、前向きに受けとめることができる。

テキスト及び参考文献

テキストは用いない。必要に応じてプリント資料を配布する。資料はgoogle classroomにて提示する。
参考書：授業内で適宜紹介していく。

他科目との関連、資格との関連

この科目はライフスタイル学科での学びの軸となる科目であり、ライフスタイル学科で学ぶすべての科目と広く関係している。直接的にはライフスタイル学演習Ⅰ～Ⅲの次に位置し、3年時のスタジオA, B, Cさらには卒業研究へとつながっている。

学修上の助言	受講生とのルール
プロジェクトを完遂させるためには、チーム内での連携、教員スタッフからの支援を必要とする。積極的に周囲とのコミュニケーションをはかり、全体の協力体制を築いていくよう心がけてほしい。	グループでの作業が基本となるので無断欠席は厳に慎むこと。また、スタジオ学習は、自ら主体的に課題を発見し取り組んでいく科目であり、授業時間内のみでなくそれ以外の多くの時間でも、課題達成に向けての作業が必要になることを理解しておいてほしい。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
		レポート		30	①	✓	
					②	✓	
③					✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			60	①	✓		
				②	✓		
	③			✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
総合評価割合		100					

毎回の提出が義務付けられている自分およびチームの活動を記録したシートの提出状況及び、内容を評価する。

①実施されたプロジェクト（プレ・スタジオ）の内容
②プレ・スタジオの報告内容
③スタジオのプロジェクトの企画プレゼンテーションの内容の3点を評価する。ただし、評価はプロジェクトチーム内で一律ではなく、発表に対する各人の貢献度によって異なる。

【主体性】プロジェクトの完遂に向け、時間や労力を惜しまず継続して取り組むことができる。
【働きかけ力】プロジェクトの完遂に向け、よりよい協力関係を築くことができるようチームのメンバーに声掛けができる。
【実行力】プロジェクトの完遂のために、困難を乗り越えることができる。
【課題発見力】プロジェクトの問題点を客観的に分析し、その解決方法を提案することができる。
【計画力】プロジェクトを円滑に進めるためのスケジュール管理、予算管理ができる。
【創造力】プロジェクトをよりよい解決に導くために複数のアイデアから最善の方策を導き出すことができる。
【発信力】プロジェクトの進捗状況を整理し、聞き手に解りやすい工夫を加えながら発表することができる。
【傾聴力】プロジェクトに関わる様々な立場の人と円滑なコミュニケーションをとることができる。
【柔軟性】プロジェクトに関わる様々な立場の異なる意見や価値観を理解し、受け入れることができる。
【状況把握力】プロジェクトの完遂に向け、自分のやるべきことを理解し、行動することができる。
【規律性】プロジェクトを円滑に進めるためのルールをメンバー同士で確認し、それを遵守することができる。
【ストレス管理能力】プロジェクトの完遂のための困難を自己成長の機会と捉え、前向きに受けとめることができる。

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>・自分の役割を認識し、プロジェクトの完遂、課題の完成に向けて積極的に取り組んでいる。</p> <p>・毎週の活動報告が詳細に記録され、期日を守って提出されている。</p> <p>上記項目について、プロジェクトの担当教員のみならず、ライフスタイル学科全教員から評価を与えられた場合にS(秀)評価とする。</p>	<p>・協力的な態度でプロジェクトや課題に取り組んでいる。</p> <p>・毎週の活動報告がきちんと記録され、提出されている。</p> <p>以上の条件が満たされた場合にB評価とする。</p> <p>C評価の基準は授業計画「到達レベルC(可)の標準」に準ずる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	担当：丹羽 オリエンテーション 「スタジオ入門」と 「スタジオA, B, C」 の活動について	講義・演習	スタジオ学習とは何か が理解できる。	(予習) シラバスを 読んで科目の概要を 把握しておく (復習) 自分が取り 組んでみたいプロ ジェクトを考えて みる。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力
2	担当：ライフスタイル 学科全教員 プレ・スタジオ体験① プレ・スタジオの条件 を確認し、課題の抽 出、課題解決に向 けてのアイデアを相 互に出し合う。	実習 グループワーク	プレ・スタジオの条件 を理解し、複数のア イデアを提案でき る。	(予習) 自分が取り 組んでみたいプロ ジェクトを整理し ておく。 (復習) みんなで 出し合ったアイ デアを整理する。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
3	担当：ライフスタイル 学科全教員 プレ・スタジオ体験② グループを編成し、 グループ内で具体 的なプロジェクト の企画を考える。	実習 グループワーク	企画案を具体化す るためにグループ で話し合いがで きる。	(予習) 複数のアイ デアを比較検討し 、実現可能な企 画案を複数考 えておく。 (復習) 企画案を まとめる。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
4	担当：ライフスタイル 学科全教員 プレ・スタジオ体験③ 企画案のプレゼン テーションを行う 質疑・応答により 企画の問題点、改 善点を見つけ出す。	実習 グループワーク プレゼンテーション	自分たちの立案 した企画案がプレ ゼンテーション できる。 他のグループの プレゼンテーショ ンに意見や質問 ができる。	(予習) プレゼン テーションの準 備をおこなう。 (復習) 質疑・ 応答により企画 の問題点、改善 点から、プロ ジェクトの修正 案を検討する。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
5	担当：ライフスタイル 学科全教員 プレ・スタジオ体験④ プロジェクト案の 修正をおこない、 実施案を確定す る。 プロジェクトの実 施準備をおこな う。	実習 グループワーク	プロジェクトの 問題点を整理し 、修正案が作成 できる。 グループのメン バーと協力し、 準備を進めるこ とができる。	(予習) プロ ジェクトの修正 案を完成させ る。 (復習) プロ ジェクトの準 備をおこなう。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
6	担当：ライフスタイル 学科全教員 プレ・スタジオ体験⑤ プロジェクトの 準備をおこなう。	実習 グループワーク	グループのメン バーと協力し、 準備を進めるこ とができる。	(予習) (復習) 授業時間内に 終了しなかつた プロジェクトの 準備をおこな う。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
7	担当：ライフスタイル 学科全教員 プレ・スタジオ体験⑥ プロジェクトの 準備をおこなう。	実習 グループワーク	グループのメン バーと協力し、 準備を進めるこ とができる。	(予習) (復習) 授業時間内に 終了しなかつた プロジェクトの 準備をおこな う。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
8	担当：ライフスタイル 学科全教員 プレ・スタジオ体験⑦ プロジェクトを 実施する。	実習 グループワーク	グループのメン バーと協力し、 プロジェクトを 実施することが できる。	(予習) 授業時 間内に終了しな かつたプロ ジェクトの準 備をおこな う。 (復習) プロ ジェクトの反 省点と改善 点を整理す る。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	担当：ライフスタイル学科全教員 プレ・スタジオ体験⑧(まとめ) プレ・スタジオで実施したプロジェクトの振り返りをおこなう。	実習 グループワーク	プレ・スタジオ体験ですすめたプロジェクトの反省点と改善点が提案できる。	(予習) プレ・スタジオ体験ですすめたプロジェクトの反省点と改善点をまとめておく。 (復習) スタジオの先行事例を確認しておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力
10	担当：ライフスタイル学科全教員 3年次におこなうスタジオの条件を確認し、課題の抽出、課題解決に向けてのアイデアを相互に出し合う。	実習 グループワーク	スタジオの条件を理解し、複数のアイデアを提案できる。	(予習) スタジオの先行事例など参考に自分を取り組んでみたいプロジェクトをまとめてくる。 (復習) みんなで出し合ったアイデアを整理する。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
11	担当：ライフスタイル学科全教員 スタジオ案の検討② スタジオで進めてみたいテーマを考え、企画書を作成する。相互のアイデアを評価しあう。	実習 グループワーク	相互のアイデアから、プロジェクトの方向性をグループで協力してまとめられる。	(予習) 複数のアイデアを比較検討し、実現可能な企画案を複数考えておく。 (復習) みんなで出し合ったアイデアを整理する。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
12	担当：ライフスタイル学科全教員 スタジオ案の検討③ 複数のスタジオ案をテーマや目的によってグループ分けし、グループでプロジェクトの再検討、企画案のブラッシュアップをおこなう。	実習 グループワーク	企画案を具体化するためにグループで話し合いができる。	(予習) プロジェクトの修正案を検討する。 (復習) みんなで出し合ったアイデアを整理する。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
13	担当：ライフスタイル学科全教員 スタジオで進めるプロジェクトの先行事例を調査し、企画案の妥当性を検討する。	実習 グループワーク	企画案を実現可能なものにまとめるためにグループで協力しあえる。	(予習) プロジェクトの先行事例を調査する。 (復習) スタジオで進めるプロジェクトの協力団体を外部に探し、企画の実現可能性を確認する。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
14	担当：ライフスタイル学科全教員 スタジオ案の検討⑤ 企画したプロジェクトのプレゼンテーションのための発表原稿、スライドをグループで協力して作成する。	実習 グループワーク	プレゼンテーションのための発表原稿、スライドをグループで協力して作成できる。	(予習) (予習) プロジェクトの修正案を完成させる。 (復習) 授業時間内に終了しなかったプレゼンテーションの準備をおこなう。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
15	担当：ライフスタイル学科全教員 スタジオ案の検討⑥ 最終報告会で、次年度に進めるプロジェクトについてプレゼンテーションをおこなう。 生活スタジオ入門のまとめ	実習 プレゼンテーション	次年度に進めるプロジェクトについてプレゼンテーションできる	(予習) プレゼンテーションの準備を完了させる。 (復習) 3年次のスタジオを円滑に進めるための事前の準備をおこなう。	180	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力